



ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK 写真編

大学生が、 保育園で環境教育

東京板橋セントラルロータリークラブ

第2580地区 東京都

2月20日、板橋区内の私立保育園「ひまわりキッズガーデン小茂根」にて、東京農業大学短期大学部環境緑地学科の大学生14人の協力により、年長から乳児まで60人の園児向けに、環境劇「サクサクひまわりプロジェクト」を上演しました。社会奉仕委員が主催の「板橋区内私立保育園の白熱球から電球型蛍光灯への取替事業」（板橋区役所との協働による電球型蛍光灯168個への取り換え）の一環です。

環境劇は、大学生が当クラブからのテーマ設定に対して、台本、役作り、衣装・道具・小道具の製作など、自ら考え、作り、そして演じました。またその内容は、ひまわりの種のまき方から生育、さらには開花と、自然や環境について関心をもってもらうために、園児にもわかるようにしたものでした。

この環境劇、園児にたいへん喜んでもらえました。あるときはくいきいするように、あるときは笑い、あるときはハラハラしながら鑑賞していました。また、環境劇の後に、園児が大学生へのお礼として、「北風小僧の寒太郎」「ひな祭り」の合唱のプレゼントを行い、これを聴いた大学生もたいへん満足した表情を浮かべていました。

二酸化炭素排出削減についての地域貢献から始まった当事業でしたが、園児への自然や環境への関心の喚起だけでなく、大学生による主体的な自然や環境への社会的な活動の契機ともなりました。

(茂木正光・記)